

緊急消防援助隊

緊急消防援助隊は、平成7年1月の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動を効果的かつ迅速に実施できるよう全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、同年7月に創設されたものです。

京都中部広域消防組合では、消火小隊が園部ポンプ車、亀岡タンク車の2隊、救助小隊が亀岡救助工作車の1隊、救急小隊が亀岡救急車、八木救急車の2隊、特殊装備小隊が園部はしご車の1隊で、合計6隊を登録しています。

京都中部広域消防組合は、緊急消防援助隊の創設の契機となった阪神淡路大震災のほか、緊急消防援助隊として、平成16年7月の福井豪雨、平成23年3月に発生した東日本大震災、平成28年4月に発生した熊本地震において、災害現場で活動しました。



いずれも熊本地震における出動時の写真



緊急消防援助隊PR動画（大規模災害発生時の消防活動映像）の公開

緊急消防援助隊は、平成7年の阪神・淡路大震災を契機に同年に創設され、その後、発生した大規模な災害に対し、これまでに42回の出動実績があります。

総務省消防庁では、緊急消防援助隊が地域住民の安全・安心を守る消防組織として、創設以来、25周年という節目を迎えたこと及びより国民に身近に感じてもらうことを目的として、緊急消防援助隊のPR動画を作成され、総務省消防庁のホームページ上で公開されています。

[公開動画]

○ 「【総務省消防庁】緊急消防援助隊PR動画（完全版）」

（再生時間：17分27秒・ナレーション：照英氏）

概要：どこでも起こりうる大規模災害は、ときに生命、財産を無情にも奪っていきませんが、その緊迫した人命救助活動の中で、消防士たちは何を感じ、活動しているのか、大規模災害時の映像や訓練映像を交え、消防の活動を詳しく解説しています。

人々の災害時の記憶や教訓が風化しないよう防災意識の啓発資料としても活用できます。

○ 「【総務省消防庁】緊急消防援助隊PR動画（ショート版）」

（再生時間：3分00秒）

概要：過去の大規模災害時における緊急消防援助隊の活動映像のほか、消防職員のインタビュー等を主に臨場感を交えて紹介しています。

※ 収録内容：大規模災害時の人命救助映像や緊急消防援助隊特殊車両等の紹介

[動画掲載場所]

総務省消防庁ホームページ（「緊急消防援助隊 ALL」ページ）

<https://www.fdma.go.jp/mission/prepare/rescue/post-12.html#kinshoutai01>